

学生のキャンパスライフを「世界遺産宮島」ボランティア清掃とフィールドワークでサポート

「宮島ピア・サポート活動」を実施します

1 要旨

本学では、ピア・サポーターと呼ばれる学生達が、大学生活を充実させるために、様々な活動を企画して行っています。

このたび、本学学生(ピア・サポーター)が、昨年度に引き続き、地域のボランティア活動を通じた仲間づくりや県外出身学生等との交流を目的とし、「宮島ピア・サポート活動」を実施します。この活動では、学科の異なる学生同士や教職員が「世界遺産宮島」についての学びやボランティア活動を通して、活発なコミュニケーションを図り、今後の学生達のキャンパス・ライフが充実することを目指しています。



昨年の宮島ボランティア清掃の様子

2 日時 平成 27 年 2 月 8 日(日)10 時 30 分～15 時

3 参加者 県立広島大学学生(18 名)、教職員(3 名)

4 活動の概要

当日の活動スケジュール(写真は昨年の様子)	
(1) 宮島ボランティア清掃	国有林の不法投棄ゴミや海岸の漂着ゴミの回収
①時間: 10 時 30 分～12 時 30 分 ②場所: 廿日市市宮島町 (長浜神社, 宮島中学校付近の海岸)	
(2) 宮島フィールドワーク	宮島学センター教員によるフィールドワーク
①時間: 13 時 30 分～15 時 ②場所: 廿日市市宮島町内 (長浜海岸・要害山・宮尾城跡地・町家通り・千畳閣 他(予定)) ③講師: 県立広島大学 宮島学センター 秋山伸隆 教授 / 大知徳子 助教	

(参考)ピア・サポート活動とは？

ピア(peer)とは(仲間)という意味で、ピア・サポートは快適なキャンパス・ライフを過ごすための学生同士のサポート活動です。現在、本学には 64 名のピア・サポーター学生が在籍しており、庄原キャンパスでは、地域の方の協力のもと、里山体験を行なうなど、各キャンパスにおいて自主的な活動を行っています。

・ピア・サポーターの活動について→<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/soudan/peer.html>